

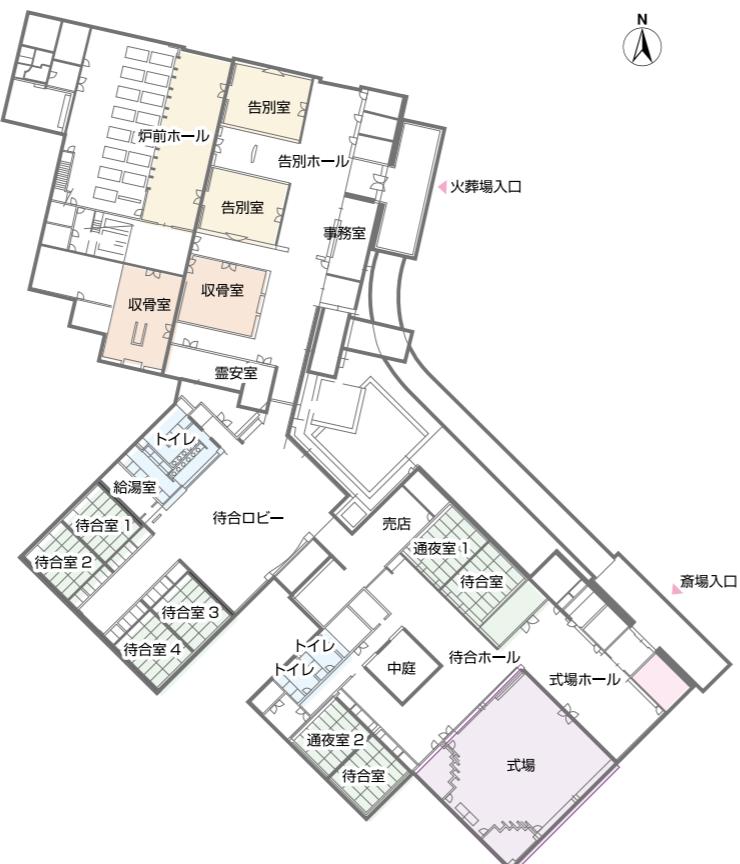
# きぬ聖苑

KINUSEIEN

## 人生の終焉にふさわしい 莊厳な空間

きぬ聖苑では、火葬炉、告別室、収骨室、靈安室、斎場、通夜室、待合室などを備えています。周辺環境の公害問題にも細心の注意をはらい、火葬炉については最新の技術を取り入れています。

近年の住宅事情等により、自宅での葬儀が困難な場合を考えし斎場も併設しております。なお、火葬・斎場などの予約は、各市役所市民課窓口と葬祭業者から24時間受付しております。通夜時においても、遺族などが仮眠をとることもできます。



### 斎場棟

108人収容の式場は、パーテーションで区切れる様になっております。小規模の家族葬にも対応しており、通夜から葬儀、忌中払い今までができるようになっています。利用者の利便を考慮し売店、喫茶コーナーも設けられています。



炉前ホール



喫茶コーナー



待合室

### 副葬品の制限

副葬品によっては、周辺環境へ悪影響を及ぼす可能性があるものや、火葬中断の原因となるものについて、棺に入れないよう制限されている場合があります。

制限品目	考えられる障害
●プラスチック製品、科学繊維製品 (例)ゴルフクラブ、テニスラケット、釣竿、義手義足など	・ダイオキシン類の発生 ・焼骨の損傷 ・酸素不足による不完全燃焼など
●ガラス製品、貴金属類 (例)びん類、めがね、宝石、硬貨など	・焼骨、台車への焼きつき ・炉内での爆発など
●燃えにくいもの (例)厚い書籍、ドライアイス、寝具、果物など	・多量の灰による骨揚げへの障害 ・火葬時間の延長など
●危険物 (例)スプレー、ガスライター、電池など	・炉内での爆発など

※心臓ペースメーカーを装着されている場合は、必ず事前の申し出が必要。※故人の愛用品(遺品)については、可能な限り骨壺に納めることができます。

### 映画撮影でも利用されています



映画などの撮影場所誘致や撮影支援をする機関「いばらきフィルム・コミッション」事業で、ロケ地として使用されています。この活動を通じて、茨城のイメージアップや観光など交流の促進を図っています。

#### 使用された映画

- 「十字架」(平成28年公開)
- 「トワイライトさらさや」(平成26年公開)
- 「永遠のO」(平成25年公開)



休 范 日 1月1日～1月3日、8月15日・16日及び友引の日

お問い合わせ 〒308-0855 茨城県筑西市下川島655番地1  
TEL:0296-33-6635 FAX:0296-33-6633